

明治大学現代マンガ図書館 所蔵マンガ本目録データ作成事業

学校法人 明治大学

概要／課題

明治大学現代マンガ図書館は、設立者の故・内記稔夫（ないきとしお）氏が半世紀にわたり収集したマンガの単行本や雑誌、関連資料27万点を保有する、国内でも最大級の蔵書をもつマンガ専門図書館である。

本事業では、これまでデジタルデータ化されていなかった現代マンガ図書館所蔵マンガ本の目録データを作成し、目録データベースの構築を進めることで、資料検索及び利用の利便性を高め、マンガ研究の一層の発展に貢献することを目的としている。

体制／手法

現代マンガ図書館スタッフと外部の専門事業者との連携により、目録データの作成を行うとともに、保存のための装備を行う。

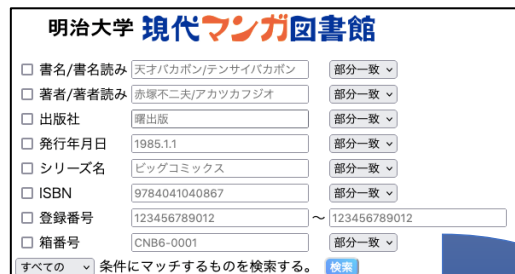
成果

（成果物）

◆インターネットでの蔵書検索の提供

①明治大学学術成果リポジトリでの書誌所蔵一覧の公開

②「現代マンガ図書館蔵書検索システムの公開



（文化的・社会的・経済的な意義）

◆マンガ研究発展への寄与：遠隔地の研究者への支援

来館することなく当館所蔵本の検索が可能となり、資料の確認や郵送複写サービスによる、遠隔地からの複写物の入手が可能となった。

（残された課題）

◆8万点の未整理資料の目録データ作成

◆明治大学米沢嘉博記念図書館所蔵資料とのデータの統合

◆メディア芸術データベースとの連携